

業 務 名：日本風景街道広報広聴業務
 特定企業名：一般社団法人 北海道開発技術センター
 住 所：札幌市北区北11条西2丁目2番17号 セントラル札幌北ビル
 代表者：理事長 橋本 幸
 決 定 日：令和7年6月30日

評価項目	評価の着目点			配点	企画提案者 一般社団法人 北海道 開発技術センター
	判断基準				
業務実績	過去10年間(平成27年度以降)の同種又は類似業務の実績の内容			数値化しない	参加要件を 満たしている
ワーク・ライフ・バランス等の 推進に関する指標の適合状況	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定等(えるぼし・プラチナえるぼし認定企業、一般事業主行動計画策定企業)			① 5 ② 4 ③ 3 ④ 2 ⑤ 1	0
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん・プラチナくるみん・トライくるみん認定企業)			① 5 ② 3 ③ 3 ④ 3 ⑤ 2	
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定(ユースエール認定企業)			4	
【複数の認定等に該当する場合には、最も配点が高い区分により加点を行う。】					
業務実施体制	業務分担及び業務実施体制の妥当性			数値化しない	参加要件を 満たしている
予定管理技術者の経験及び能力	専門技術力	業務執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務実績の内容	① 30 ② 15 ③ 特定しない	30
予定担当技術者の経験及び能力	専門技術力	業務執行技術力	過去10年間の同種又は類似業務の実績の内容	① 10 ② 5 ③ 0	10
実施方針・実施 フロー・工程表 ・その他	業務理解度			15	10
	実施手順			15	9
	その他			10	6
特定テーマに対する企画提案	特定テーマ (日本風景街道に関する一般の方を対象としたパネル展を行う上での留意点について述べよ)	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。必要なキーワード(着眼点、問題点、解決方法等)が網羅されている場合に優位に評価する。	50	36.6
		実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。	30	20
参考見積	業務コストの妥当性			数値化しない	適切である
合 計				165	121.6